

## 別紙2

### 練習試合等を実施する場合における新型コロナウイルス感染症への対応・予防策

#### 1 参加者（生徒、顧問、保護者\*等）における留意点 \*応援を認める場合

##### （1）健康観察の実施

①参加者は当日の朝に健康観察及び検温を必ず実施し、様式1に記入する。以下のような症状が見られる場合、参加を見合わせる。

症状の例：発熱・倦怠感・咳・咽頭痛・息苦しいなどの症状，臭覚や味覚の異常

②健康チェックシート（様式1）を各家庭において記入し、顧問等に提出する。

##### （2）マスクの着用

①参加者は全てマスクを着用する。ただし、競技中の選手および審判を除く。

②気象条件等により高温多湿となり、熱中症が心配される場合にはマスクをずらしたり、外したりすることが必要である。その際は、お互いの距離を2m以上確保する。

##### （3）こまめな手洗い等

・競技の前後や昼食前など、こまめに手洗いをする。その際、可能な限り石けんを使う。併せて、会場に消毒液が設置してある場合や消毒液等を持参できる場合は、必要に応じて手指消毒を行う。

##### （4）競技中の留意点

①競技中に痰や唾をはかない。

②タオルの共有はしない。

③飲食については、周囲となるべく距離をとって対面を避け、会話は控える。また、飲料の回しのみは行わない。

④試合前後のあいさつ等は簡略化し、握手、ハイタッチ、大声での掛け声は行わない。

※卓球に見られる「ラケットを対戦相手に渡して確認する」などの行為も渡さずに見せ合う工夫をするなど、各競技において必要な感染予防対策を講じる。

⑤屋内、屋外共に大きな声を出しての応援はせず、原則拍手のみとする。ベンチ、応援席等では他者との距離を1m～2m以上確保する。

⑥選手等が、競技直前、競技中にマスクを外し待機する際は、他者との距離を2m以上確保する。

⑦試合後等のミーティングは、可能な限り短い時間で行う。ミーティング等を行う際は、可能な限り屋外で実施し、生徒間の距離を1m～2m以上確保する。

##### （5）会場入り、終了後の留意点

①可能な限り試合時間に合わせた会場入りを心がける。

②試合が終了した選手（チーム）は原則すぐに会場を出るよう心がける。

##### （6）その他

①飲みきれなかった飲料等は自宅に持ち帰って処分する。

#### 2 試合会場校担当者における留意点

##### （1）会場の換気

①換気をこまめに行う。屋内施設は可能な限り、窓を開放した状態で行う。常時、窓等を開放できない場合においても、時間を決めて窓等を開放する。

換気を行うタイミングの例：30分間隔、試合間、ハーフタイムなど。

(2) 消毒液, 石けん等の準備

①可能な限り, 会場の出入り口付近等, 複数箇所に消毒液を設置する。

②トイレや手洗い場には石けん (ポンプ型が望ましい) を用意する。

(3) 会場内, 使用する道具等の消毒

①複数の参加者が触れると考えられる箇所 (ドアノブ, 手すり, スイッチ等) の消毒をこまめに行う。

②道具を不特定多数の選手・役員が共有する競技においては, 可能な範囲で消毒を行う。

例: 卓球台, ボールなど (体操は競技に支障が出ない範囲で実施)

(4) 更衣室等の準備

・密閉, 密集, 密接に十分留意し, 選手等の着替え場所を準備する。

3 参加者の管理における留意点

(1) 複数校の参加

①複数校が集まって実施する場合は, 各校の来場時間を設定し, 会場内の人数をできるだけ少なくする。可能な限り, 個人種目においても試合時間に合わせて来場してもらう等の工夫をする。

②試合時間を待つ選手やチームがいる場合は, 可能な限り屋外の風通しの良い場所で待機してもらうよう, 事前に場所等を決めておく。

(2) 保護者等の応援 (認める場合)

①保護者等の応援を認める場合には, 保護者同士の距離を1 m以上確保する。可能な限り, あらかじめ応援席等のスペースに目印を置く等の対応をとる。

4 参加者に体調の変化等があった場合の留意点

(1) 参加者に体調の変化 (発熱や倦怠感など) があった場合

①すぐに下記の通り連絡・報告する。

※生徒 (保護者) → 顧問 → 所属校管理職・所属校養護教諭

→ 2週間以内に対戦した学校の顧問 → 当該校管理職

②発生当日に確実に連絡すること。

③体調の変化等に関する報告があった場合, 2週間以内に対戦した学校へも連絡する。

④連絡を受けた学校の顧問は個人情報の管理に留意し, 部員の健康観察を速やかに実施する。

⑤その後, 当該校の管理職は必要に応じて関係機関 (仙台市中学校体育連盟事務局・仙台市教育委員会健康教育課) へ連絡する。

(2) 健康チェックシート (様式1) の保管

・体調不良者が発生した場合, 当日の健康の状況について確認する必要があることから, 健康チェックシートに関しては, 1ヶ月程度保管する。

※この資料はあくまで目安であり, 各競技特性や会場の実情等を勘案して, 上記以外に感染拡大防止のための必要な取組を適宜盛り込んで対応する。

※参考資料 スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

令和2年5月14日 (令和2年5月29日改訂) (公財) 日本スポーツ協会他